

府立学校図書システムについて

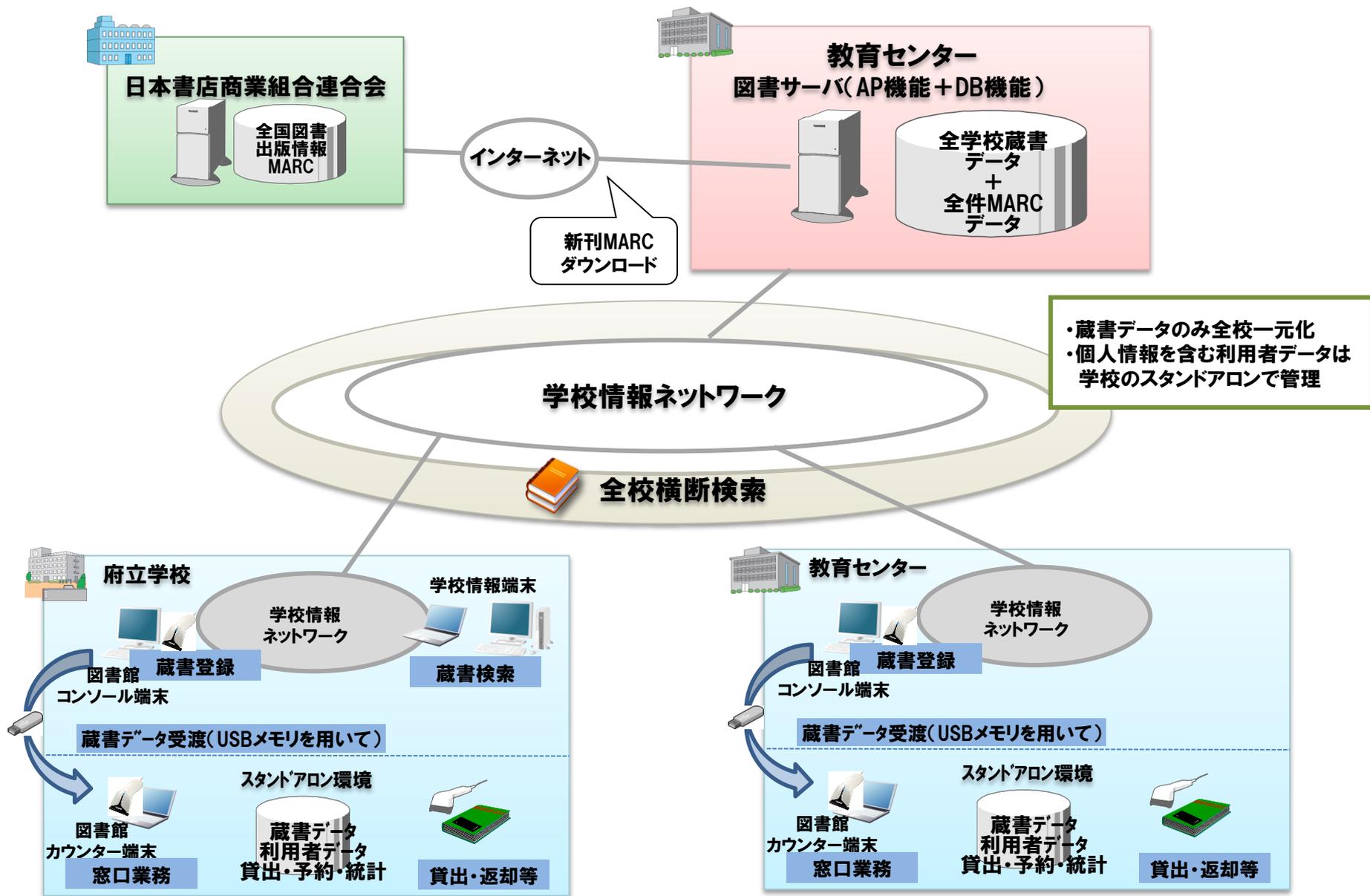
(システム概要)

- 府立学校図書館カウンター端末で蔵書登録・貸出管理・集計等の作業を実施
- 蔵書登録には全国図書出版情報MARCのデータを活用
- 各校及び教育センターの蔵書状況などを全校で共有

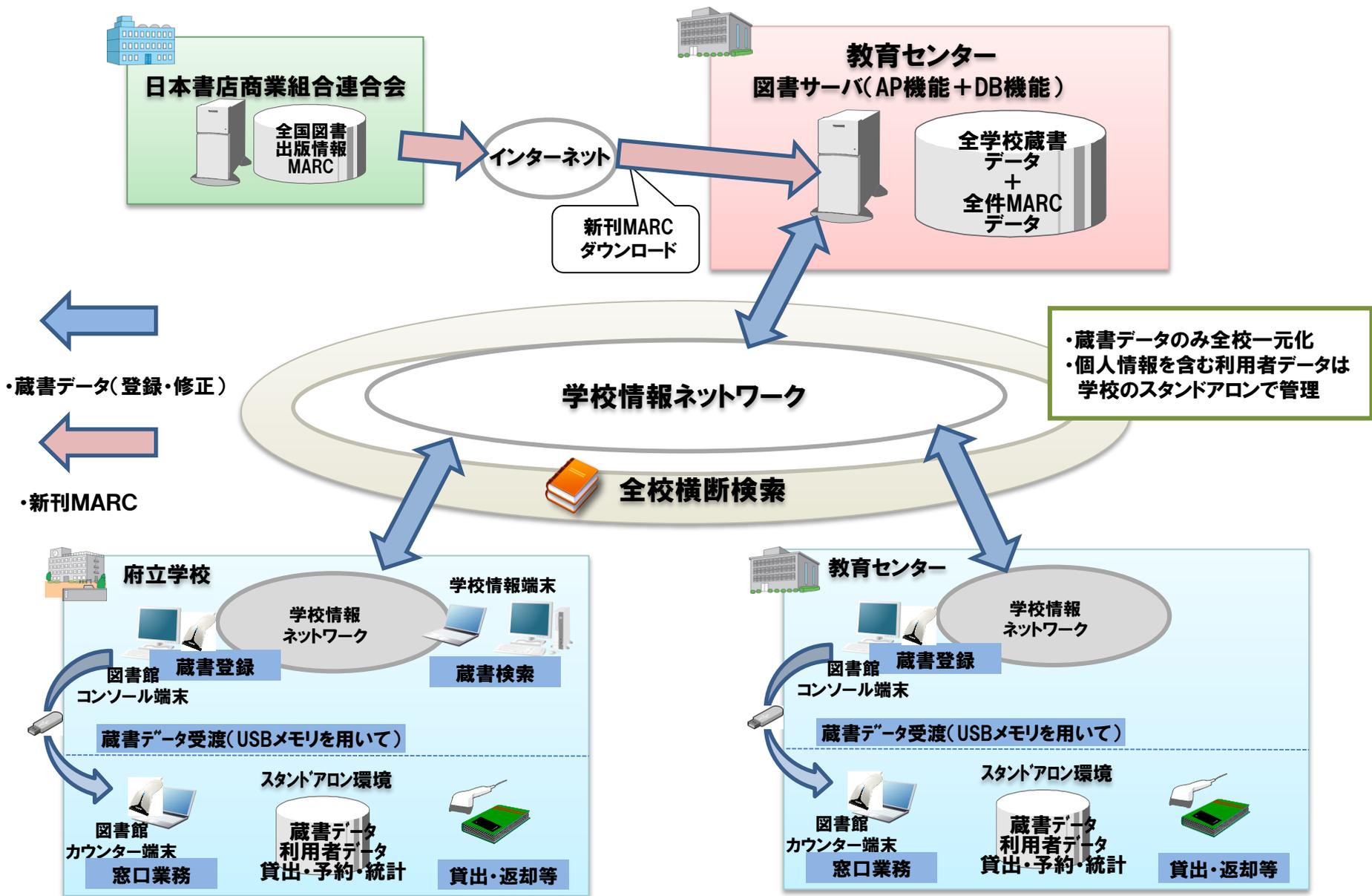
(システム比較)

	現システム	新システム
サーバ構成	1台+(カウンター端末140台)	4台
システム構成	スタンドアロン+ネットワーク併用型 (大阪府独自構成)	ネットワーク型 (サーバー元管理)
カウンター端末保守	ウイルス対策ソフトなし セキュリティーパッチ更新は訪問対応	WSUS・ウイルス更新SVで一括管理
利用者データ 保存場所	カウンター端末に保存 (バックアップは学校毎任意)	データセンターで一括管理 (バックアップ機能あり)
データ共有	蔵書データのみ全校で共有	蔵書データ・貸出データ・ 予約データ等を全校で共有

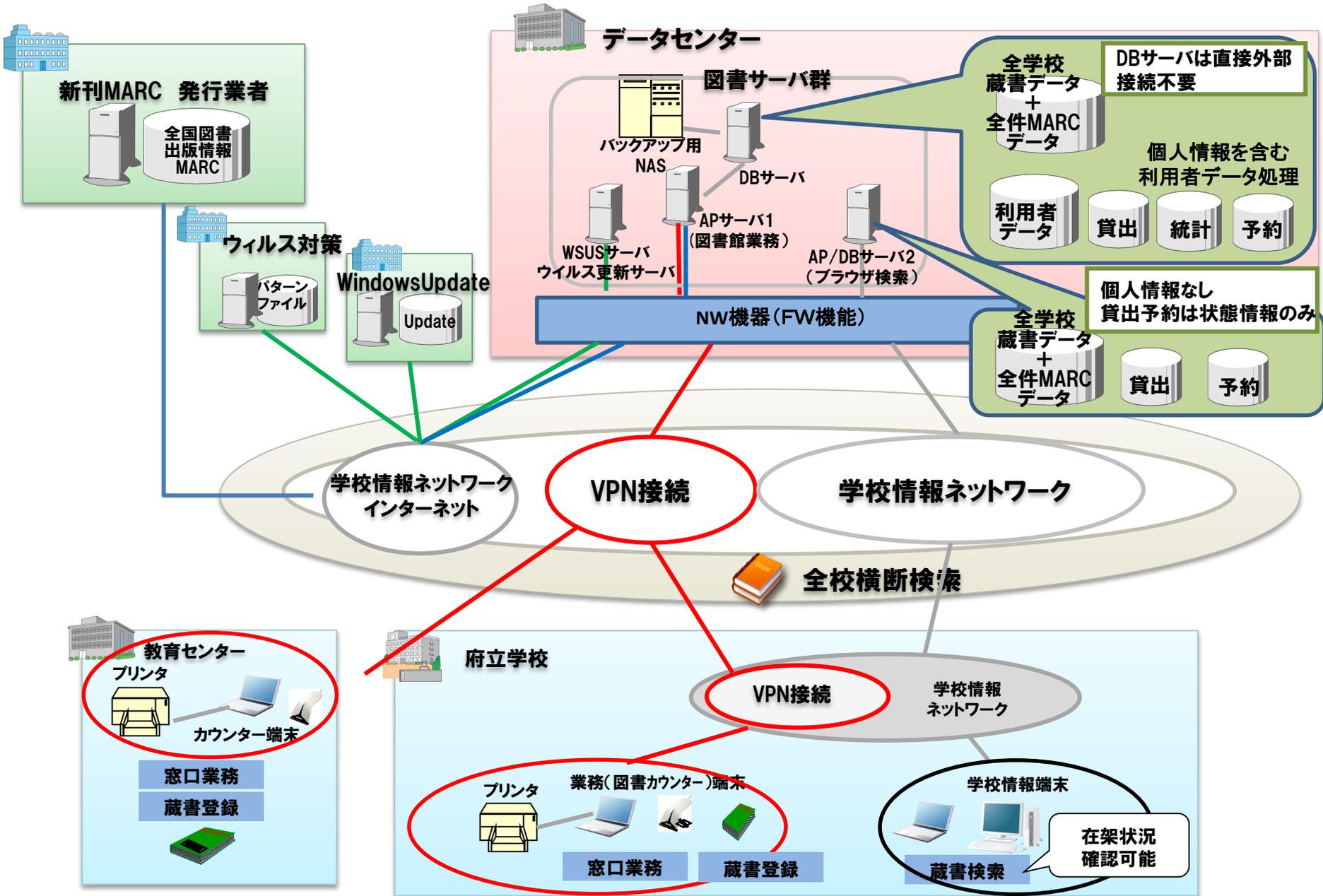
府立学校図書システム概要図(現行 ~H29.8.31)



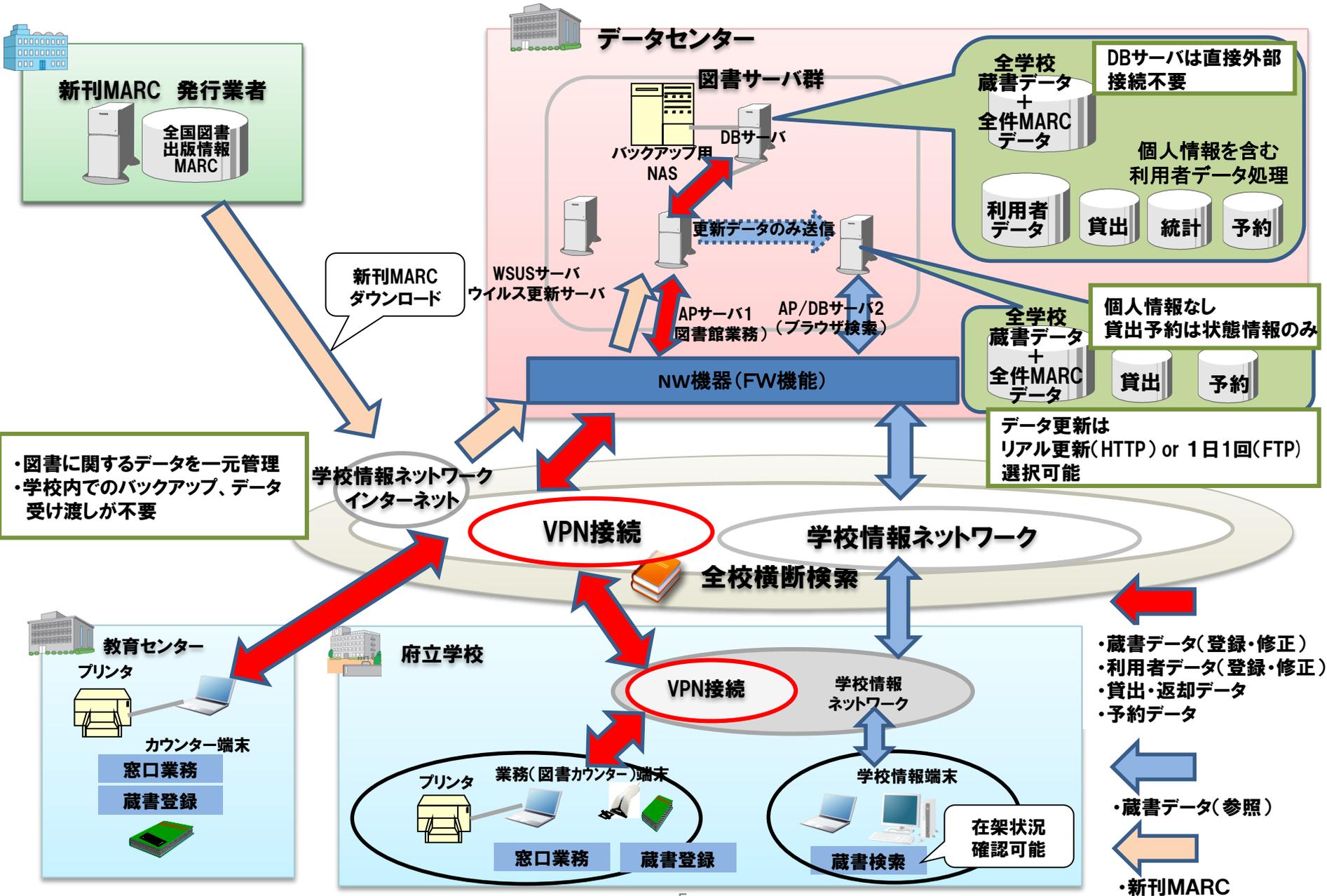
府立学校図書システムデータ概要図(現行 ~H29.8.31)



府立学校図書システム概要図 (新 H29.9.1~)



府立学校図書システムデータ概要図



サーバ担当業務内容

担当サーバ	業務内容	利用端末
APサーバ1 (業務用サーバ)	個人情報を含む図書館業務全般 ①窓口業務(貸出/返却、利用者検索/登録、予約、督促) ②資料検索(図書/雑誌/視聴覚検索、検索結果出力等) ③資料管理業務(書誌登録、所蔵登録、雑誌巻号書誌登録等) ④相互貸借(資料登録、相互貸借統計) ⑤帳票出力(利用者管理帳票、資料管理帳票、利用統計帳票等) ⑥整理業務(組替、蔵書点検) ⑦バッチ(利用者一括登録、オフライン貸出返却データ更新) ⑧運用管理(休館日設定、貸出規則設定等)	専用プログラム 設定が必要。
APサーバ2 (検索性サーバ)	個人情報を含まない資料検索業務 ①資料検索(図書/雑誌/視聴覚検索 全校横断検索) ②新着検索(図書/雑誌/視聴覚検索)	専用プログラム 不要。ブラウザ で動作。

事例

(システム規模例)

市・区名	学校数	端末台数	サーバ構成
〇府 T市	59校+教育センター	120台	APサーバ1台 DBサーバ1台 WebAP/DBサーバ1台
H県N市	64校	138台	APサーバ1台 DBサーバ1台
A県T市	103校	206台	APサーバ1台 DBサーバ1台
K県K市	134校	268台	APサーバ1台 DBサーバ1台 WebAPサーバ1台 WebDBサーバ1台
S県S市	163校	326台	APサーバ1台 DBサーバ1台